

はむら 市議会だより

No. 69

(通巻No. 178)

平成19年2月15日発行
羽村市議会
〒205-8601

東京都羽村市
緑ヶ丘5丁目2番地1
☎ 042(555)1111
ホームページアドレス
<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>



どんど焼き
(今年1月多摩川河川敷にて)

第4回
(12月)
定例会

一般質問	市政を問う(15人の議員が一般質問)	2ページ
第2次議会改革最終答申	13ページ
行政視察レポート(各常任委員会が実施した視察の報告)	14ページ
市長提出議案	「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」など 17件を可決	18ページ
陳情	3件の陳情を審議	19ページ

市政を問う

平成18年第4回羽村市議会(定例会)を、12月4日から19日までの16日間の会期で開きました。

開会初日には市長から、市政についての所信表明がありました。

12月4日、5日、6日には、15人の議員が一般質問を行い、市長の考えを問いました。

提出された市長提出議案17件を可決したほか、陳情3件を審議しました。

※質問・答弁については、内容を要約して掲載しています。

◇三位一体改革の影響と第四次長期総合計画の重点施策について
◇青少年の健全育成について

あきやま たけし
秋山 猛 議員

三位一体改革の影響と第四次長期総合計画について

質問 三位一体改革と東京都の財政プランの影響は、市長 三位一体改革は、平成18年度で一区切りとなっているので、新たな影響はないものと考えている。都の財政再建プランは、市財政に影響すると思われるので、今後、都の予算編成を注視していく。

質問 次年度以降の中・長期にわたる羽村市の財政見通しは。また、新たな独自財源確保の具体的計画はあるか。

市長 現行の税財政制度を基本に後期基本計画の5年間に計画した事業は、実施出来る見通しである。独自財源の確保は、市有地の有効活用、受益者負担の適正化、市税収納率の向上に努めて行きたい。

質問 第四次長期総合計画・後期基本計画で重点的に取り組んで行くところはどこか。

市長 羽村駅西口土地区画整理事業をはじめ、子育て支援、小・中一貫教育構想の検討、学力低下や不登校、いじめなどの課題に取り組んでいく。

青少年の健全育成について

質問 少年犯罪やいじめ、自殺などが続発している。こうしたことが起きないための対策は。

教育長 尊い命を守りいじめを絶対に許さないという緊急アピールをする。「いじめ対応」研修

会や聞き取り調査を実施し支援を進めていく。
質問 体験学習は「心の教育」や「生きる力の醸成」の面から必要と考えるがいかがか。

教育長 体験学習は大変重要なことであり、市内の小・中学生を対象に職場体験学習や稲作体験、夢チャレンジセミナーなど行っている。

質問 羽村市青少年対策地区委員会が行う事業の参加状況と成果について。

教育長 学年を越えた異年齢交流が図れたなどの感想が寄せられており一定の成果があると考えている。教育委員会としても、今後も社会体験、自然体験の場の提供に努めていきたい。



▲稲作体験(根搦み前水田にて)

◇羽村市都市整備部の充実と強化を求む

◇西口区画整理事業換地基準について

◇いじめ問題対応について

中根 康雄 議員

都市整備部の充実と強化を求む

質問 職員の増員と説明のできる専門的知識を有する職員の配置を。

市長 専門的知識を有する経験者を採用し、担当も増員した。

西口区画整理事業換地基準について

質問 なぜ、土地利用について権利者の意向調査をしないのか。

市長 換地設計は照応の原則及び換地設計基準で行うので調査はしない。

質問 なぜ、地籍確認を全額権利者負担で行うのか。市長 権利者自身が権利確保を図ることになるので、経費を権利者負担としているものである。

質問 換地設計例外措置は適用例を明確にすべきではないか。

市長 今後も、誤解を招かないよう十分に説明をし、詳細を資料等に明記する。

質問 要望事項を換地設計に入れる場合、説明をいつ行うのか。

市長 もれなく伝わるよう情報紙及び通知により周知を図っていく。

質問 商業の活性化と住民の便益性のため、同業種の集約を。

市長 市の施策として対応する。

質問 納得できる減歩や清算金の仕組みの説

明をいつするか。

市長 換地設計ができた段階で更に説明していく。

いじめ問題対応について

質問 いじめの定義は。

教育長 自分より弱い者に対し、一方的に身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、相手が深刻な苦痛を感じていること。さらに、いじめを受けている認識がない場合も含むと考える。

質問 市内小・中学校のいじめの実態と対応は。

教育長 小学校24件、中学校27件で、その内容は悪口・からかい・仲間はずれ・無視・暴力等である。関係機関と連携し適切に対応する。

質問 いじめの温床は何か。

教育長 家庭の教育力低下やテレビゲームの氾濫、教師の不適切な対応もいじめを助長する。

※その他「いじめ根絶のため教育委員会や学校等は何をすべきか」「教育委員は現場の実態をどの程度把握しているか」「教育力向上にどんな教育改革が必要か」等の質問をしました。



▲市役所の窓口(都市整備部)



▲子育て支援図書コーナー(図書館)

地域の経験豊かな活力を發揮できる環境の整備について
質問 子育て経験者や人生経験豊かな高齢者などで、子育てに関心と熱意のある人を、子育てボランティアとして登録する制度の創設を考えているか。
市長 地域の育児力を高め、地域の絆を強化するため、地域の人材を活用して子育てを支えて行く体制を整備していく必要がある。保育士や保健師等の資格をもった方や子育て経験者、定年

本格的な「食育の推進」への取り組み
質問 羽村市食育推進計画策定の考えは。
市長 策定中の「第四次羽村市長期総合計画・後期基本計画」の中で、それぞれの分野で位置付けている。今後、食育に関連する計画として、統一した

目的の基に、体系化を図っていく。
質問 学校に地域の高齢者を招いての「ふれあい給食」の推進について。
教育長 食育教育の一層の推進の中で、地域交流の一環として地域の高齢者の方々とふれあうことは子どもたちの成育過程において大変有益と捉えている。各学校それぞれ地域特性を生かした食育教育の推進が図れるよう、学校並びに学校給食組合と連携を図っていききたい。

◇本格的な「食育の推進」への取り組みについて
 ◇地域の経験豊かな活力を地域力として發揮できる環境の整備について

くわはら
桑原 寿 議員

◇心身の健康を育むスポーツ施設・会場の諸課題について
 ◇清潔・安全・快適なまちづくりのために、ゴミ・タバコの吸い殻のポイ捨て禁止条例について

ふなき
船木 良教 議員

スポーツ施設・会場の諸課題について
質問 各種スポーツ団体から市長に施設整備の要望書が提出されていると思うが予算措置は。
教育長 各団体の意見として今後の施設整備の参考とする。
質問 体育協会の運営補助額の増額を考慮すべきでは。
教育長 事業費への補助は行っているが運営費は対象外としている。
質問 富士見公園、桜堤、一本杉付近に大型デジタル時計の設置については。
教育長 時間計測が必要な方は腕時計で確認している。また、桜堤付近は自然が残り、景観への配慮も必要で設置は難しい。
質問 フットサルのゴールポストを設置することについては。
教育長 今後のフットサル競技の利用状況を見て対応を考える。
質問 ベタンクの道具箱を公園の隅に設置することについては。
教育長 道具箱等を設置することは、

防犯上や景観上難しい。
質問 各学校の夜間照明整備は。
教育長 現在、小・中学校と公園あわせて4カ所あり利用需要には十分応じられるが、整備は今後の状況を見極めていきたい。



▲施設の利用者(富士見公園)